

# スーパーオートバックスナゴヤベイ GVB

スーパーストリート  
4WDクラス

2位 1'02.783

スーパーオートバックスナゴヤベイ 愛知県名古屋市港区木場町9-51 TEL052-693-2002 <http://www.ab-aichi.co.jp/>

Dr. 吉田寿博



## タイヤ使いこなし術

あえて幅を広げず245のままグリップ力を稼ぐため、ハイパーマックスIV GTはしなやかに動かすことを大事にセッティングしている。ボディの重さをデメリットにするのではなく、その重さを使ってタイヤを潰していくことで、本来タイヤが持っているグリップ力を使い切っているのだ。またスプリングは、フロントに14.3kg/mm、リアには11.3kg/mmというオリジナルレートの高バコ製をセット。この微妙なレートも、数多く重ねてきた実走テストから導き出されたもの。制限の中で最もよいバランスを求めた結果、生み出されたセッティングだ

## スペックCへの変更後も 245幅とブーストアップ

あくまで完全合法でのモディファイをする、というのがスーパーオートバックス・ナゴヤベイのポリシー。このGVBもそれにしがたって製作されているから、少々物足りなく見えるハードチューン好きもいるかも知れない？

そのメニューはオリジナルのコンピュータチューンによるブーストアップと、HKSハイパーマックスIV GTの40周年記念モデルのセッティング、

## Machine Spec.

- 車重 1451kg
- 最高出力330ps/—rpm 最大トルク：48kg・m/—rpm
- エンジン オイルクーラー・ラジエーター：BLITZ、エアリーナー：HKS、フロントパイプ・触媒・マフラー：HKS
- 電子パーツ ECU：オリジナル、ブーストコントローラー：HKS EVC5
- 駆動系 L.S.D.：R:CUSCO 1.5way
- 足まわり ショック：HKS ハイパーマックスIV GT、スプリング：ハイバコ (F:14.3kg/mm R: 11.6kg/mm)
- ブレーキ キャリパー：ENDLESS F:6 pot R:4 pot、パッド：ENDLESS、ローター：ENDLESS
- タイヤ・ホイール タイヤ：DL DIREZZA ZII (F&R: 245/40R18)、ホイール：RAYS VOLK RACING TE37 SL (F&R:18×9.0J 45)
- エアロパーツ F&Rリップ・サイド・：LIBERAL

そして価格が手頃なためユーザーが買いやすい、エンドレスの2ピースブレーキキャリパーと、ノーマルサイズのローターのセットというものだ。タイヤサイズも、これまた一般的に装着しているオーナーが多い245幅となっている。それでいて1分2秒783という、1450kgの車重とチューン内容からすれば、凄いとしかいいようのないタイムを記録できたのには、これまで数多くの現場で細かくマシンセットを繰り返してきた、開発担当の加藤さんの努力がある。

それは今回のタイムアップ軌跡を見てみればわかることだ。フロントに新品タイヤを、リアにはユーズドを履いてスタートした1本目はオーバーが強く、若干乗りにくさがあった。そこで2本目は1本目でフロントに使ったものをリアに回し、フロントには再度新品を投入。そして内圧の調整をした3本目にニュートラルステアとなり、そこで今回のベストをマークしている。気温や路面などの条件が悪くなり、ほとんどのクルマがタイムを落とした3本目でのベストというのも、このクルマが安定して速いこと示しているのだ。